

新建設業管理システム開発業務に係る
公募型プロポーザルについての回答書

令和8年5月20日
福島県入札監理課

業務名	新建設業管理システム開発業務
質 問 ・ 回 答 事 項	
Q 1	要求仕様書 要求仕様書には「機器調達関連」、「データ移行関連」の記載がありませんでしたが、別調達と考えて宜しかったでしょうか。
A 1	お見込みのとおりです。 本業務には、機器調達及びデータ移行に係る作業は含んでおらず、別途調達を予定しています。
質 問 ・ 回 答 事 項	
Q 2	要求仕様書 第5 機能概要について 7 連携機能 インターネット環境にある、電子入札システム及び電子閲覧システムと案件の連携が可能なこと。 →電子入札システム及び電子閲覧システムとの連携について、具体的な仕様が提示されていません。 連携仕様は本業務の受託業者が提示する仕様に合わせて、電子入札システム及び電子閲覧システム側で改修を行う認識で宜しかったでしょうか。 仮に現行システムの仕様に合わせる必要がある場合は、連携方式や連携仕様について、詳細をご提示いただけないでしょうか。
A 2	電子入札システム及び電子閲覧システムとの連携については、現行システムの連携仕様に合わせることを前提としていますので、電子入札システム又は電子閲覧システム側を改修することは想定していません。 現行システムにおける連携概要は、以下のとおりです。 電子入札システムとの連携については、連携データをCSV形式により授受しています。建設業管理システムから電子入札システムへは、工事等請負有資格業者名簿情報を1日1回、工事等電子入札対象案件情報は随時、総合評価案件情報は1日1回連携しています。また、電子入札システムからは、電子入札登録業者（ICカード）情報を1日1回、電子入札参加業者情報は随時、入札結果情報は随時連携しています。 次に、電子閲覧システムとの連携については、工事等電子入札対象案件情報について、電子閲覧システムサーバー側から建設業管理システムのデータベースを随時参照し、必要情報を抽出する方法で連携しています。